Fsas Technologies

セキュアな生成AI活用の最適解！
～ パナソニックグループ事例に学ぶ、
ハイブリッド生成AI環境の実現とは ～

社内データを“安全第一”でAI活用！
～クラウド不要・低コストの新提案～

エフサステクノロジーズ株式会社
プロダクトソリューション本部　AIシステム統括部
シニアマネージャー　今間 明彦

2025.11.26

アジェンダ

Fsas Technologies

1. AI活用の最前線

- 企業におけるAI活用の広がり
- 企業におけるAI活用のこれから
- 複雑な領域で生成AIを活用するためには
- 社内データを生成AIに活用する
- 業務への生成AI活用を進化させる

2. “安全”なAI環境とは

- 生成AI活用のリスク例
- クラウド公開型 生成AIサービスのリスク
- 安全なAI環境の導入シナリオ
- クラウドAIとオンプレAIの使い分け

3. Private AI Platform on PRIMERGY ご紹介

- Private AI Platform on PRIMERGY ラインナップ
- 高性能言語モデルの搭載
- 外部サービス・データ連携機能の強化
- AIアプリケーション開発プラットフォーム
- オンプレミス環境でのコーディング支援

4. 生成AI活用事例のご紹介

- 活用事例：業務システムエラー発生時の対応自動化
- 活用事例：監査・安全衛生管理
- 活用事例：顧客訪問のフォローアップ支援

AI活用の最前線

企業におけるAI活用の広がり

Fsas Technologies

- AI活用の広がり
  - 生成AIは新しいアイデアやコンテンツを創造し、より多くのタスクに柔軟に対応

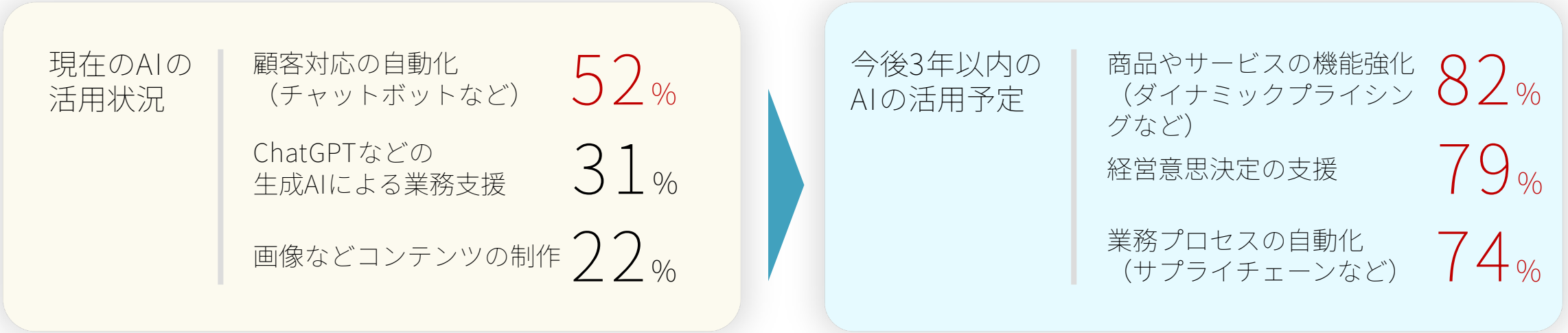
	識別AI	予測AI	実行AI	生成AI
主な機能	大量情報から自動識別	大量ログからの 異常値の検出	人間業務全般の代行	問い合わせや 文書の作成
	人間が見分けられない 事象発見	ビッグデータからの 高精度な予測	自律機器の作動制御	ビッグデータからの 独自コンテンツ作成
代表例	・画像認識AI ・音声認識AI	・需要予測AI ・異常検出AI	・機械制御AI	・テキスト生成AI ・画像・動画生成AI

生成AIによりAIの業務適用が活発化

企業におけるAI活用のこれから

Fsas Technologies

- AI活用のこれから
  - AIの活用状況と活用予定に関する調査



サンプル数 798、デジタル・トランスフォーメーションに取り組んでいると回答した企業

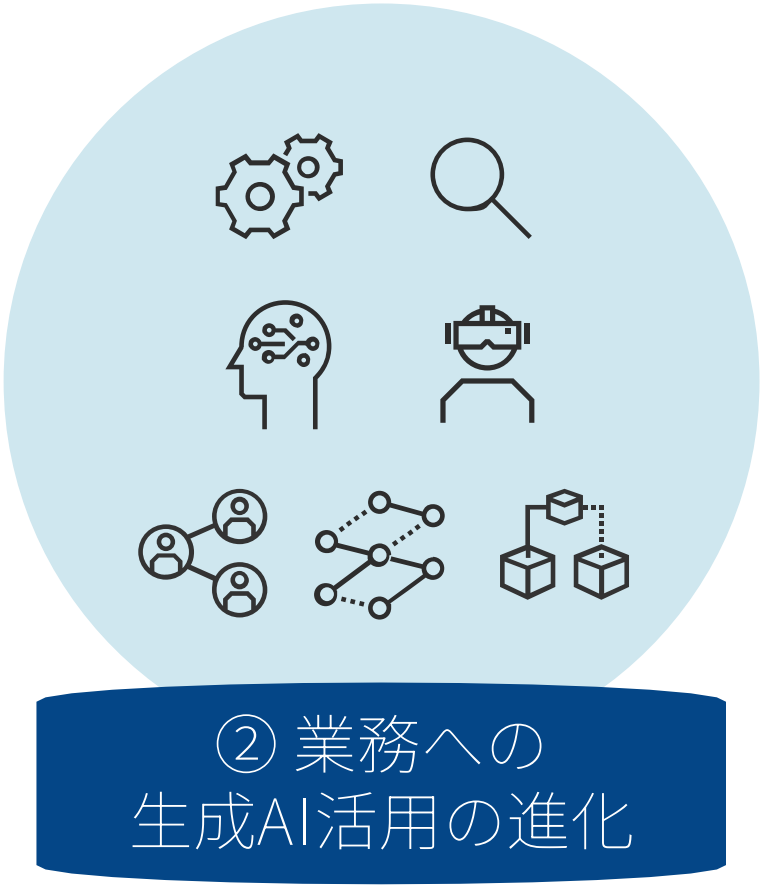
AI活用は複雑な意思決定を伴う領域へと拡大

複雑な領域で生成AIを活用するためには

Fsas Technologies

- 社内データの利用と生成AI活用の進化が不可欠

① 社内データ、
ノウハウの利用



② 業務への
生成AI活用の進化

社内データを生成AIに活用する

Fsas Technologies

① 社内データ、
ノウハウのAI活用

- 社内データ

業務データ	購買、在庫、顧客情報
人事データ	従業員情報、採用
財務データ	売上予実、経費、決算
IT関連データ	構成情報、ログ、認証、セキュリティ
ノウハウ	特許、知的財産、ソースコード
ナレッジ	対応履歴、議事録、報告書
マニュアル	社内規約、手順書

- 社内データのAI活用パターン
  1. 個人用のデータ ⇒ 生成AIサービスに都度アップロード
  2. 全員が利用するデータ① ⇒ AI用にDB化 (= RAG)
  3. 全員が利用するデータ② ⇒ AIと業務DBが連携(AIが業務データ参照)

※ ファインチューニングは膨大な学習データが必要なため一般的ではない

業務への生成AI活用を進化させる

Fsas Technologies

② 業務への生成AI活用の進化 ： 複雑な領域に適用し効果を上げる

フェーズ１：ツールとして活用

補助的な機能としてAIを利用
社員が自ら操作しAIを道具として利用する

- 文書の翻訳、文書の要約作成
- 文書構成、テンプレートの提案
- 情報の検索、分類

＋

フェーズ２：アシスタントとして活用

AIが作業を支援してくれる
AIが社員の意図を理解して対話的に作業を支援する

- 文章のドラフト作成
- マーケティングプラン立案
- スケジュール調整

＋

フェーズ３：エージェントとして活用

AIが自律的に判断して作業
AIが目的に応じて自律的に判断し実行する

- 定型業務の自動実行
- 異常検知と対処自動化
- 在庫管理と発注の自動化

＋

社員のデータをAIに活用できる仕組み

業務・システムのデータをAIに活用できる仕組み

“安全”なAI環境とは

生成AI活用のリスク例

Fsas Technologies

情報漏洩

- 入力データに機密情報が含まれて漏洩
- 2023年 某社：ソースコードが流出、その後社内でクラウドAIは利用禁止

不適切コンテンツ生成

- 差別や暴力に関するコンテンツ生成 (偽の画像や動画を使うディープフェイク)
- 2023年 某選挙：AI画像を使い米国の暗黒な未来は相手方に責任があると批判

生成AI活用リスク

知的財産権侵害

- 生成物が既存の著作物を無断利用し、法的責任や訴訟リスクを招く
- 2023年 某社：新聞社がサービスプロバイダを記事が学習に利用されたと提訴

サイバー攻撃への悪用

- 攻撃者が生成AIを利用 (ランサムアタックなど)
- 2025年 相次ぐ日本企業への大規模なアタック、攻撃プロセス全体にAIが関与

ハルシネーション

- AIが事実に基づかない回答を生成し業務に適用
- 2025年 某社：生成AIチャットボットの誤った回答に対して顧客が提訴し勝訴

プロンプトインジェクション

- 悪意ある指示でAIを誤動作させ機密情報を抽出
- 2023年 某AIサービス：攻撃者が細工したプロンプトを入力し内部情報が流出

クラウド公開型 生成AIサービスのリスク

Fsas Technologies

クラウド公開型生成AIサービス(以降クラウドAI) のオプトアウト

- ユーザーや企業がAIサービスのデータ利用や学習への参加を拒否する設定
- オプトアウト設定により入力した情報は生成AIに学習されない

クラウドAIのセキュリティリスク

- クラウドAIサーバのバグ、サプライチェーンアタック(外部API/ライブラリの改ざん)
- インターネットを経由するため通信経路での盗聴や漏洩
- 詐欺サイト、偽AIサービス

安全なAI環境の導入シナリオ

Fsas Technologies

情報漏洩を防ぐために必要なこと

① 社内データ分類：データ/ファイルに機密情報ラベル(公開/社外秘/機密)を付与

② 機密データRAG構築：AI用のDBを構築し登録ルール策定、権限管理を実施

③ AIアプリ検証：顧客向けサービスでは入出力をチェックする仕組み

④ セキュリティポリシー策定：クラウドAIに機密情報を入力しないなど社内ルール

⑤ 社員教育：リスク周知、匿名化方法指導

富士通グループでは
- ファイルに機密情報ラベル付与必須
- クラウドAIには公開情報のみ入力可
- 機密情報は社内AIサービスを利用

プライベート(オンプレ)AI 導入パターン

① これから生成AIを導入 → プライベートAIから
- 社内データ活用時のセキュリティリスク回避
- 安価にスモールスタート可能、様々な業務で検証して活用イメージを膨らませる

② クラウドAI導入済み → クラウドAIとプライベートAIのハイブリッド
- 最新の情報を検索したい場合はクラウドAI
- 一般データと社内機密データを使い分ける

クラウドAIとオンプレAIの使い分け

Fsas Technologies

AI基盤	クラウド型	オンプレ型
活用データ範囲	一般データ	社内データ
機密度	低い	高い
対象	個人利用	組織／チームの共通基盤
利用用途	ツールとして利用 ・文書検索、文書作成 （提案書/メール/議事録） ・最新情報の要約 （顧客情報/競合分析/トレンド調査）	アシスタント、エージェントとして利用 ・仕様書/設計書の検索、要約 ・開発ソースのマイグレーション ・審査業務支援（金融・介護・医療 等） ・補助金申請書類の作成
運用・管理	ベンダー管理	自社管理

Private AI Platform on PRIMERGY ご紹介

PRIMERGY 25周年：感謝と未来への飛躍

Fsas Technologies

おかげさまでPRIMERGY 25周年

- 安心してお使いいただける高品質な国産x86サーバ
- 日本全国カバー、2時間オンサイトを実現する保守体制
- 福島県で生産し国内累計出荷台数220万台超

10月から新デザイン

仮想化、ハイブリッドと用途が拡大する中、AIプラットフォームへも進化する PRIMERGYを引き続きご愛顧いただけますようお願いいたします。

- 前身x86サーバ ・FMR ・GRANPOWER5000
- 2000年 世界統一ブランド“PRIMERGY”提供開始
- 2003年 ブレードサーバ提供開始
- 2006年 コンパクトサーバTX120提供開始
- 2012年 マルチノードサーバ提供開始
- 2013年 国内台数シェア1位達成
- 2015年 PRIMEFLEX提供開始
- 2016年 HCI提供開始
- 2019年 Nutanix提供開始
- 2023年 CDI提供開始
- 2024年 PAPP提供開始
- 2025年 Supermicro戦略協業
- 25周年

x86サーバ用途拡大	仮想化	ハイブリッド	AIプラットフォーム

AI活用領域の拡大を見据えた商品

Fsas Technologies

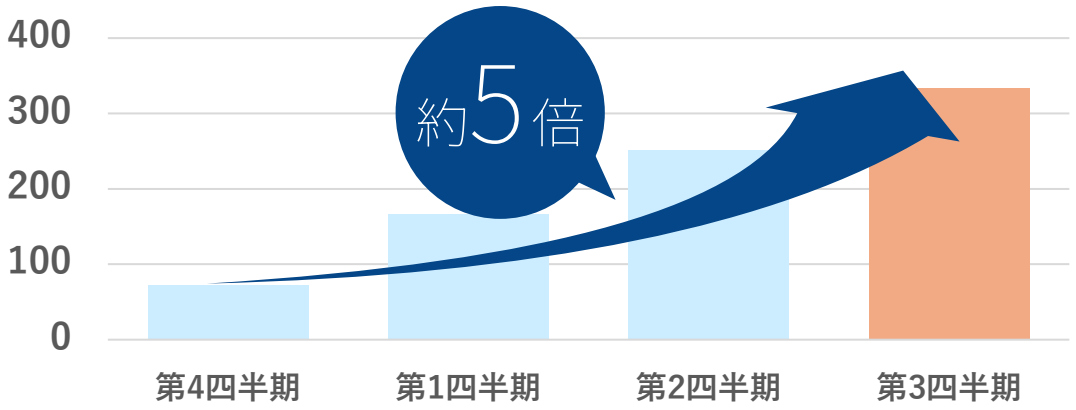
複雑な意思決定を伴う領域でのAI活用

社内機密データの利活用が促進

プライベートAIインフラの需要拡大

エフサステクノロジーズ オンプレミスAIインフラ商談

〔2024-2025年度 商談件数〕

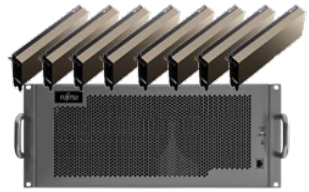


エフサステクノロジーズ AI向け製品

Private AI Platform on PRIMERGY

オンプレミス環境向け
対話型AIソリューション

次世代技術 CDI



リソースを効率活用
消費電力最適化

PRIMERGY GX2570 M8s

最新GPU NVIDIA B200搭載
ハイエンドGPUサーバ

AI活用を安全に加速する

Fsas Technologies

機密データを守りながら、生成AIを活用
Private AI Platform on PRIMERGY

- 導入後、すぐに使えるReady モデル
- AIの専門家が厳選した生成AI
- 堅牢かつ信頼性の高いオンプレ基盤
- 業務に合わせた独自の
  AIアプリケーションを容易に作成可能
- 外部ツール/データを容易に連携可能

Private AI Platform on PRIMERGY ラインナップ

Fsas Technologies

エントリーからハイエンドまで
用途・規模に応じたモデル

Very Smallモデル
少人数での利用、トライアル利用
最小構成モデル

OSS LLM

TX1320

RX1330

～400万円

Smallモデル
社内での生成AI活用
スモールスタート

OSS LLM

業務特化型LLM Takane 高嶺

RX2540

900万円

Mediumモデル
精度のより良い中規模モデル利用
Smallからのスケールアップ

OSS LLM

業務特化型LLM Takane 高嶺

RX2540
CDI

1,700万円～

Largeモデル
大規模モデル利用
高可用性、実践的な学習用途

業務特化型LLM Takane 高嶺

Supermicro GX2570

Supermicro GX2560

1億円～

※Takaneはオプションになります

高性能言語モデルの搭載

Fsas Technologies

OpenAI社の高性能なオープンソースLLM “gpt-oss”を全モデルに標準搭載※1

128kトークン対応の長文処理と商用利用可能な
自由度を兼ね備えた次世代AIモデル

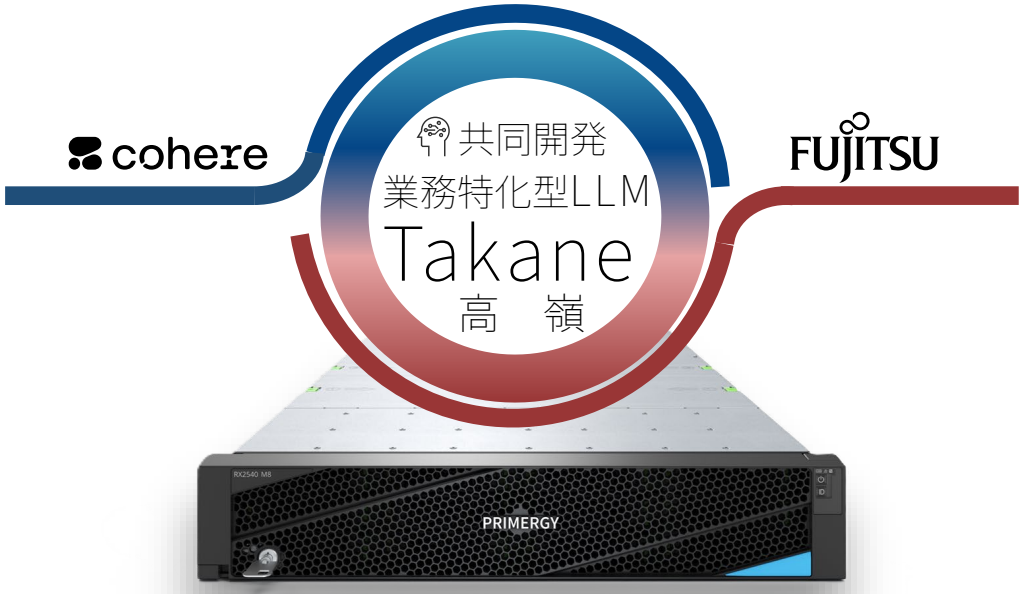
gpt-oss-20b

gpt-oss-120b

※1) gpt-oss-20bは全モデルに搭載
gpt-oss-120bはMediumモデル以上に搭載

世界最高レベルの高い日本語処理能力 “Takane”をSmallモデル以上に搭載※2

お客様要件に合わせたチューニングも可能
少ないインフラリソースで性能を発揮



Private AI Platform on PRIMERGY

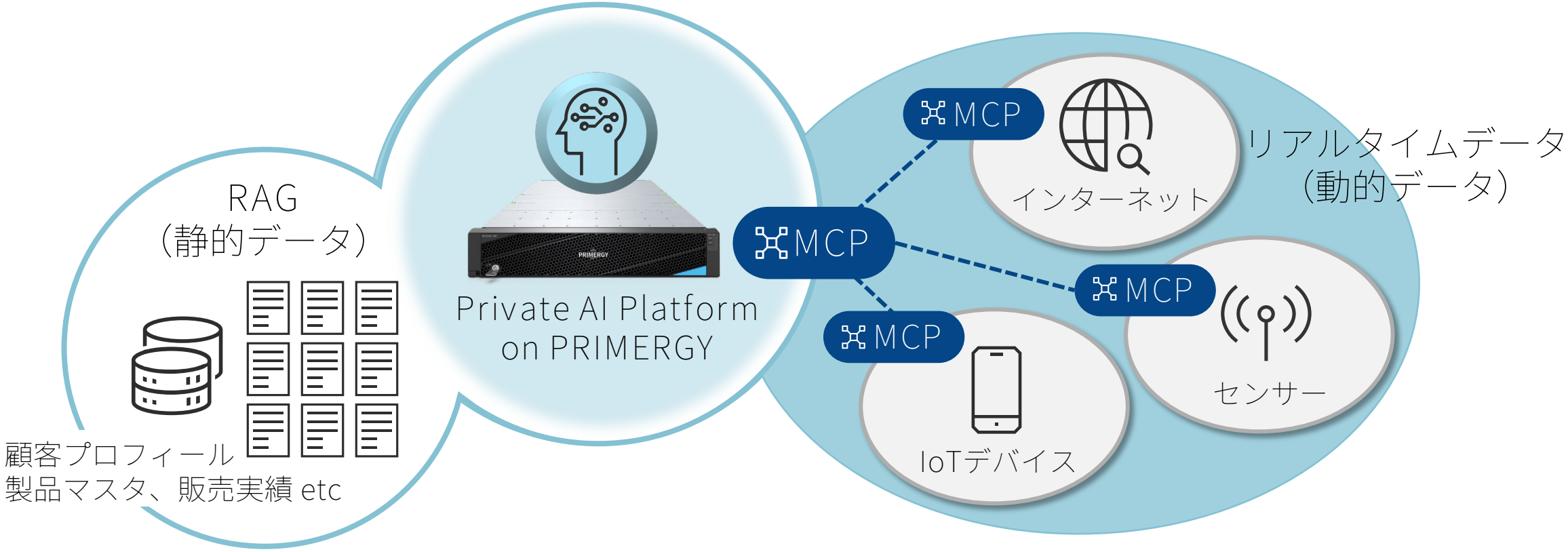
※2）Takaneはオプションになります

外部サービス・データ連携機能の強化

Fsas Technologies

RAGとリアルタイムデータで多面的な分析を可能に

オープン標準プロトコル「MCP」により、外部サービスの最新データを
リアルタイムに取り込み、これまで蓄えられたRAGとシームレスに連携して分析

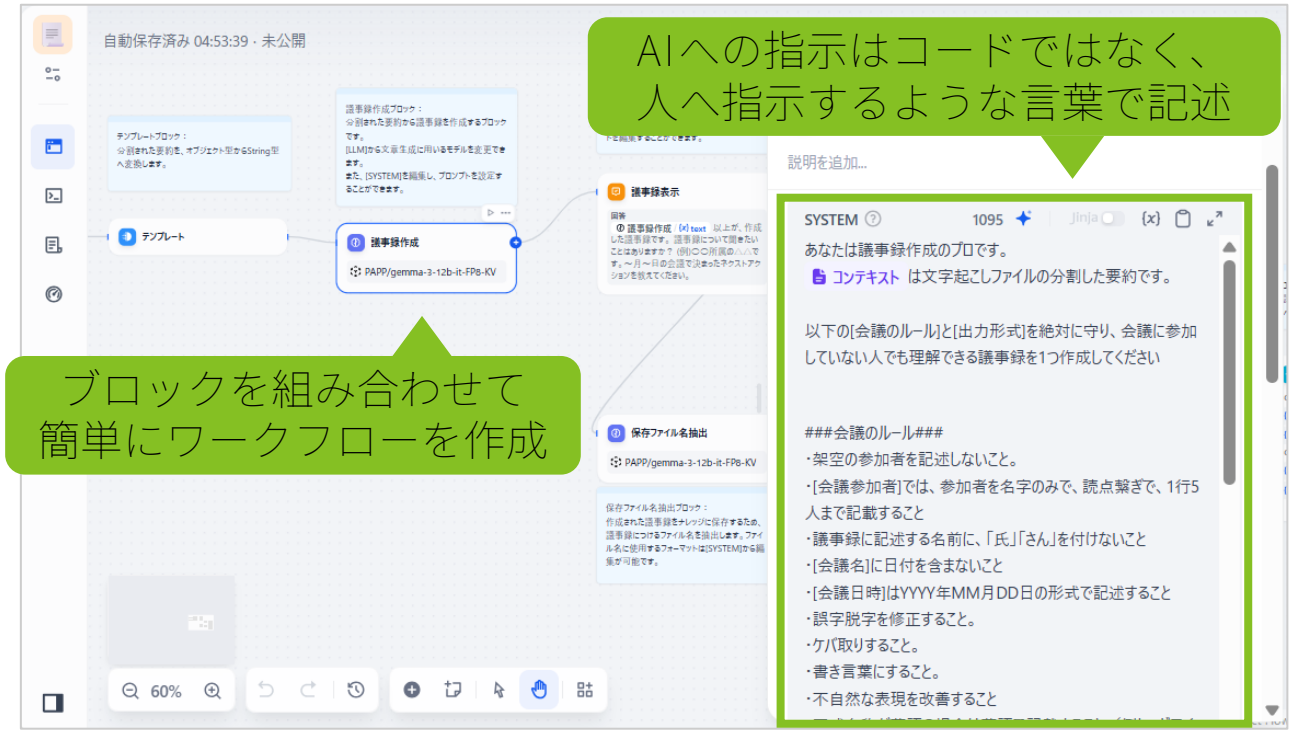


AIアプリケーション開発プラットフォーム Dify

Fsas Technologies

- ローコードで容易にAIアプリを作成や共有ができるプラットフォーム
- 当社AIエンジニアが作成したAIアプリケーションのサンプルを同梱(12種類)

アプリケーションの作成画面



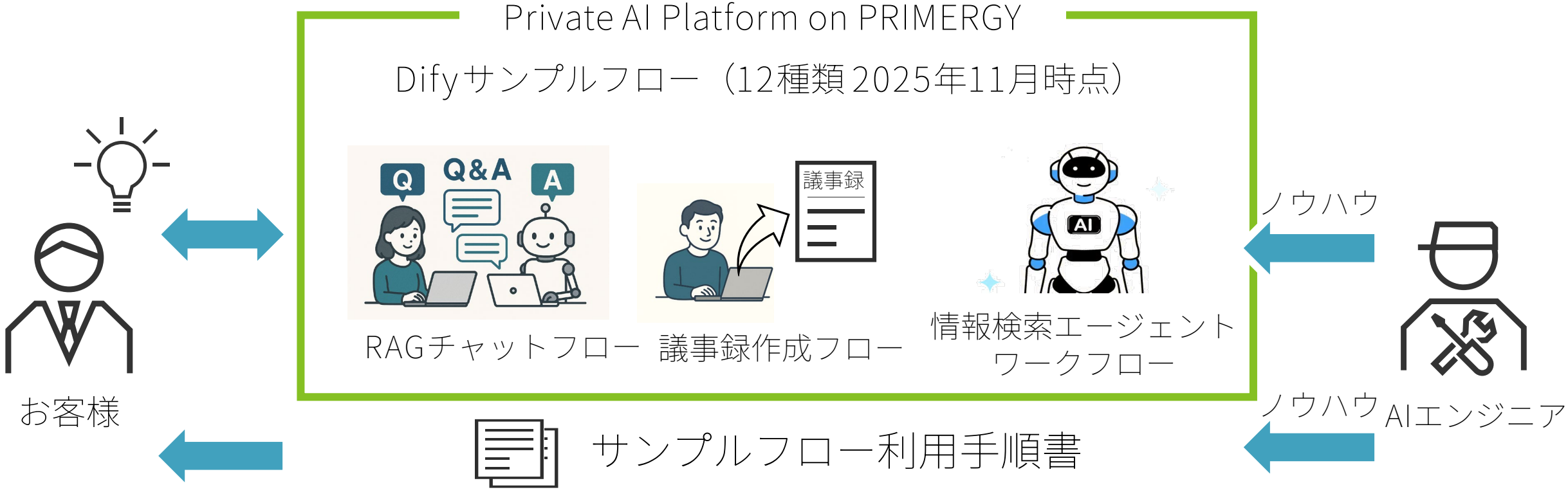
チャットフローの作成画面

難しいコーディング不要、AI処理を自動化するワークフローを直観的に作成可能

AIアプリケーションのサンプルをご提供

Fsas Technologies

当社AIエンジニアがDifyで作成したAIアプリケーションのサンプルを同梱



業務に合わせて柔軟にカスタマイズ・最適化することで、迅速にお客様環境での利用が可能

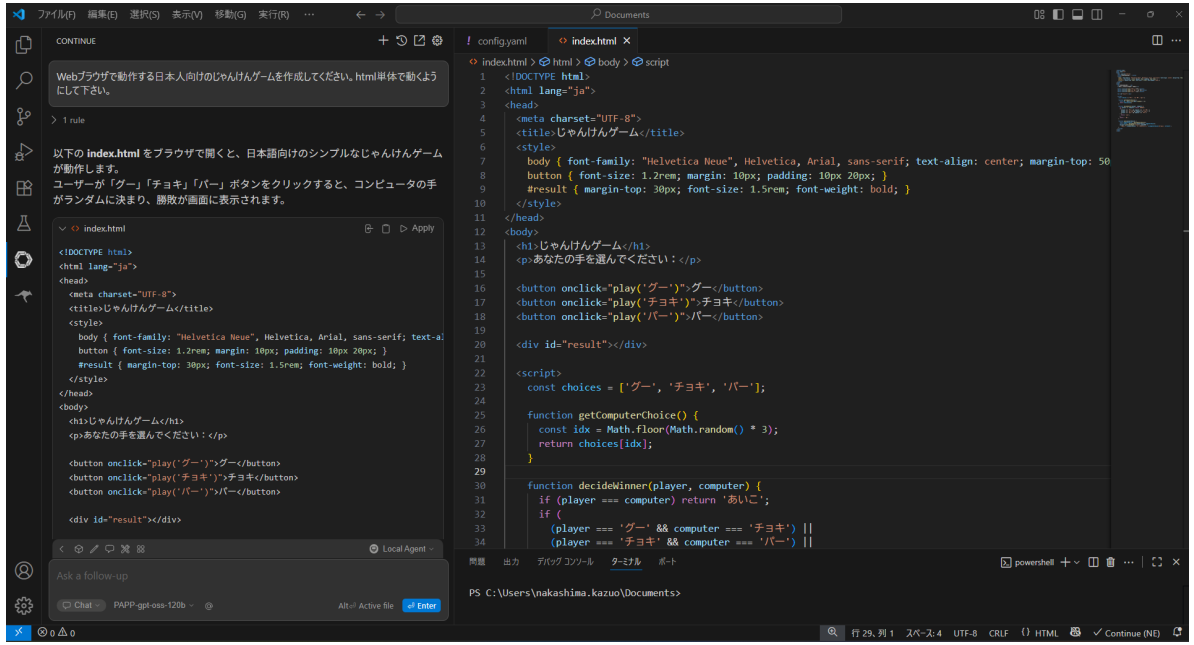
オンプレミス環境でのコーディング支援

Fsas Technologies

オンプレミス環境で課金を気にせずAIコーディング支援ツールを活用

- Visual Studio Code(VS Code) + AIコーディング支援ツール(Continue等) + LLM(gpt-oss-120b等)により、カンタンにAIコーディング支援環境を構築可能

【VS Code + ContinueによるAIコーディング環境】



【コード解説依頼例】

【コード修正依頼例】

【ご参考】生成AIソリューション比較

Fsas Technologies

項目	クラウド公開型 生成AIサービス	Private AI Platform on PRIMERGY
導入/運用コスト	・ユーザ課金：ユーザ単位の月額 月額4千円 x 100人 x 60か月：5年 24百万円 ・トークン課金：1回の入出力トークン単位 40円 x 5回 x 20日 x 100人 x 60か月：5年 24百万円	VerySmallモデル 約4百万円 Smallモデル 約9百万円 (5年間のHW/OS保守サービスを含む)
スケーラビリティ	柔軟にリソースを拡張・縮小可能	拡張には追加の設備投資が必要
導入スピード	即日～数日で利用可能	数週間で利用可能
導入支援	パートナーによる導入支援	弊社による導入支援
運用	サービスプロバイダが対応	自社で対応 ※有償で弊社での対応も可能
保守・サポート	サービスプロバイダが対応(オンライン)	弊社が対応(オンサイト対応あり)
セキュリティ管理	サービスプロバイダが管理 データ保護機能あり	自社で管理 インターネット接続不要で機密データ保持
アクセス性	インターネット接続があればどこからでも利用可能	ローカルネットワーク限定
カスタマイズ性	カスタマイズ不可 プロバイダの仕様に制限される場合がある	カスタマイズ可能 一部の業務に特化させることも可能

生成AI活用事例のご紹介

エフサステクノロジーズが商談やトライアル検証を
通して蓄積したプライベート環境での生成AI活用事例

業務タイプと主な活用シーン

①定型/半定型業務	(業務効率化・自動化)	活用事例１
②ナレッジ活用業務	(社内情報の迅速な活用)	活用事例２
③意思決定の支援業務	(重要な洞察の導出)	
④創造的業務	(創造力の向上)	活用事例３

活用事例１：
業務システムエラー発生時の対応自動化

Fsas Technologies

- 障害検知、ログ収集、分析までの一連作業自動化
- 手動対応を最小化、復旧までのリードタイムを大幅に短縮

利用者像
業種：共通
職種：運用管理者
業務：障害解析/復旧

ログ収集　原因調査　障害修正

- インフラの複雑化により、技術者のスキルが局所化し、原因分析に時間がかかる
- 関連ログを集める必要があるなど、システム構成の熟知とスキルが求められる

ログ収集 ▶ 原因調査 ▶ 障害修正

- 必要なログの収集や原因分析、エラーの対処まで自動で実施することで復旧までの作業時間を短縮
- 個人のスキルレベルに依存せず、対応品質を均一化

活用事例２：
監査・安全衛生管理

- 現場写真から安全対策や危険箇所を洗い出す
- 確認頻度の向上や客観的な評価の実現

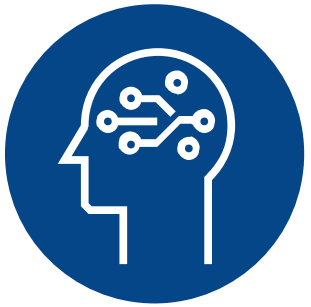
利用者像
業種：製造業
職種：安全衛生管理者
業務：監査・点検業務

点検

報告

- 担当現場数や他業務の兼ね合いがあり、
  現場での滞在時間の確保が困難
- 工事や作業の進行により日々現場の状況が変化、
  継続的な確認を行いたいが難しい

撮影



報告

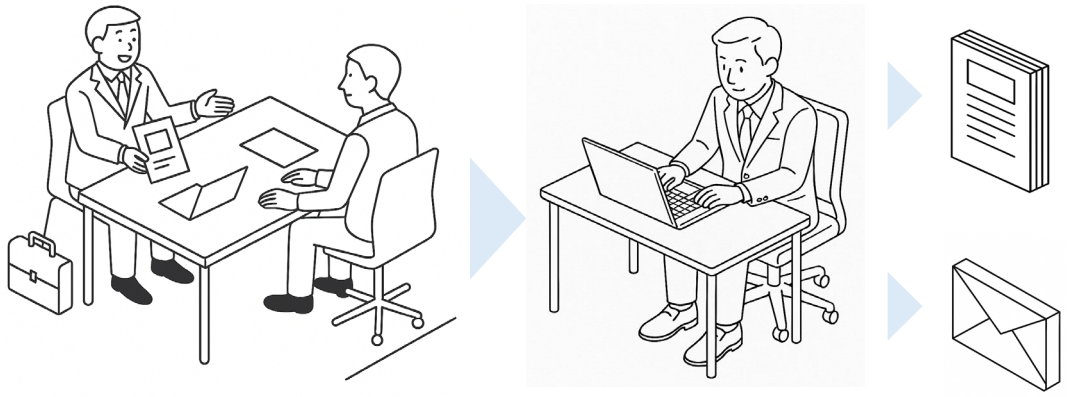
- 現場確認の負担を削減
- 写真にコメントやタグを付けることで、
  報告書作成が簡単に

活用事例３：
顧客訪問のフォローアップ支援

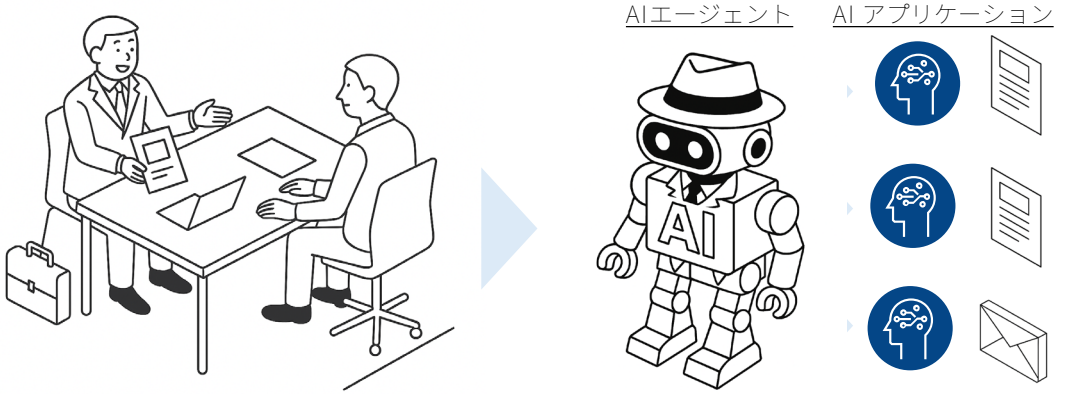
Fsas Technologies

- AIエージェントが訪問状況に合わせて支援
- 訪問時の記録および宿題回答の自動作成

利用者像
業種：共通
職種：営業
業務：議事録/QA作成



- 議事録の作成に時間と手間がかかる
- お客様への質問回答のために社内の情報を検索し、回答文を作成するのに時間と手間がかかる



- メモや音声データから訪問報告を生成
- 訪問時の発言要旨から残課題を抽出し、社内のナレッジを参照して対処方法を提案

AI-PoCサービス

無償 2Wまで

有償

リモート＆リアルでトライアル

Platform Solution Lab（PSLab）

東京都（蒲田）

検証室

Private AI Platform on PRIMERGY

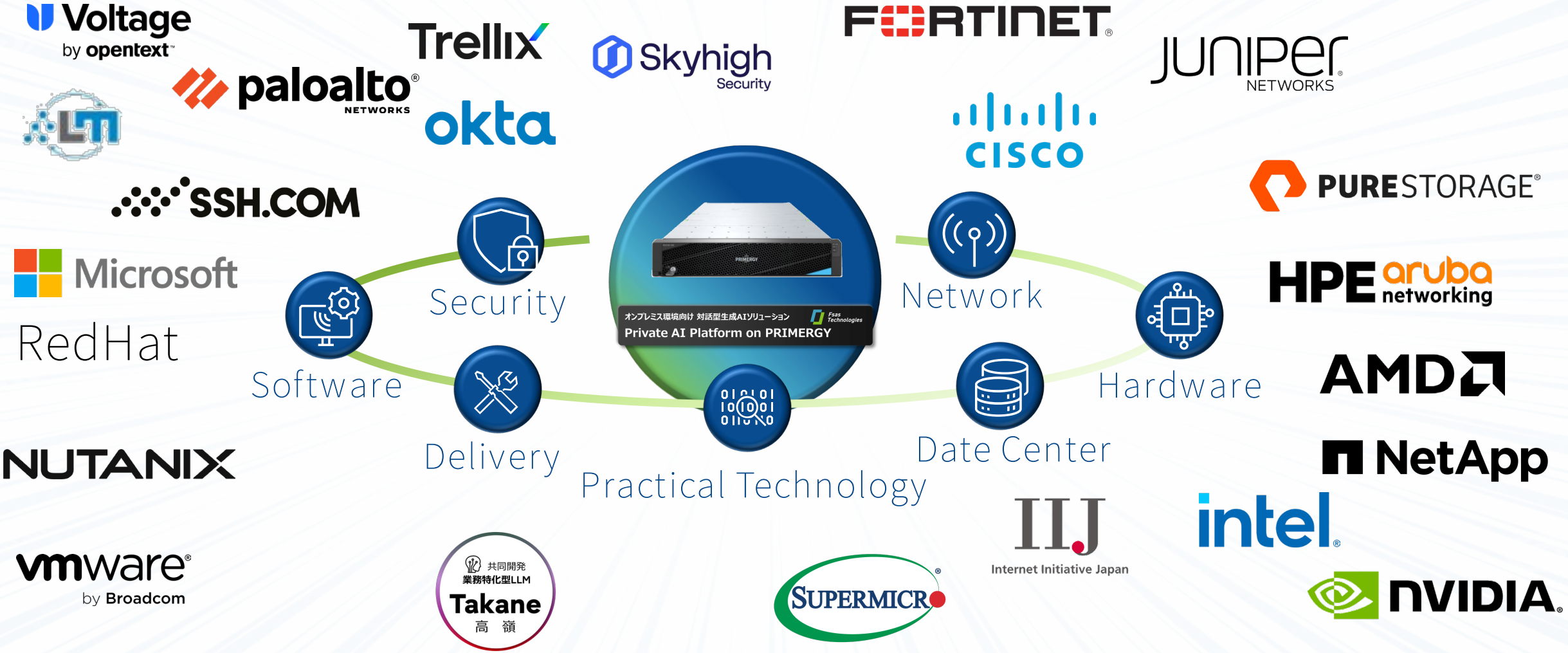
AI-PoCでの実証例

- 議事録の要約
- ソースコード生成
- テスト項目抽出
- トラブル対応資料から対策検索
- 規程/法令対応のQA生成
- 製品の取引実績確認

etc.

Fsas Technologies

共創が生み出す、AIの未来




プライベート 生成AI プラットフォーム
Private AI Platform on PRIMERGY
安心・安全に生成AIを業務活用


Fsas Technologies